

家族教室だより

令和4年8月発行



みなさん、こんにちは。厳しい暑さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。
第1回家族教室（6月3日開催）は、レデイ薬局馬越店の薬剤師 吉松祐香先生をお招きし、統合失調症の発症や治療薬について、不眠症の治療薬についてなどを分かりやすくお話いただきました。その後の座談会では、参加者のみなさまが日常生活で困っていること（お薬の飲み方や管理の仕方）について、より具体的に丁寧なアドバイスいただきました。今回は、その一部をご紹介します。



統合失調症とは

- ・考えや気持ちがまとまらなくなる状態が続く精神疾患
- ・約100人に1人はかかる
- ・思春期～40歳くらいまでに発病しやすい
- ・治療によって回復することが出来る
- ・原因は精神伝達物質の異常が関わっているといわれている（遺伝やストレスも関与している）

症状

陽性症状

- 妄想
- 幻覚
- 思考障害



陰性症状

- 感情鈍麻
- 思考の貧困
- 意欲の欠如
- 自閉



認知機能障害

- 記憶力低下
- 注意・集中力低下
- 判断力の低下



薬物療法

心理社会療法

症状改善と再発予防

治療（抗精神病薬）

定型抗精神病薬（従来型）：気持ちを興奮させる脳内神経物質「ドパミン」の働きを抑える

- クロロプロマジン（コントミン）
- ハロペリドール（セレネース）
- レボメプロマジン（ヒルナミン）
- プロムペリドール
- スルピリド（ドグマチール）

陽性症状によく効く・副作用が出やすい

非定型抗精神病薬（新規）：感情をコントロールしたり、精神を安定させる脳内神経伝達物質「セロトニン」、その他神経伝達物質への作用がある

- リスペリドン（リスパダール）
- ペロスピロン（ルーラン）
- プロナンセリン（ロナセン）
- オランザピン（ジプレキサ）
- クエチアピン（セロクエル）
- クロザピン（クロザリル）
- アリピプラゾール（エビリファイ）
- ブレクスピプラゾール（レキサルティ）

陽性症状だけでなく陰性症状、認知機能障害にも効く
定型抗精神病薬に比べて副作用が少ない

副作用

錐体外路症状：手足や口がふるえる、筋肉がこわばる、よだれが垂れる、意思に反して不自然な姿勢

悪性症候群：急な発熱（38℃以上）、汗が出る、唾液が増える、脈が速くなる、血圧が上がる

→ **無理をせずただちに受診しましょう**

その他：高プロラクチン血症（月経不順、女性化乳房、性欲減退）、口が渇く、めまい、立ちくらみ、便秘、排尿障害、不整脈、高血糖、体重増加など

※自分の判断で内服中断したり、処方されている量や回数を変えないようにしましょう



不眠症とは

- ①入眠困難（なかなか寝付けない）
- ②中途覚醒（夜中に何度も目が覚めてしまう、その後なかなか寝付けない）
- ③早期覚醒（朝早く目が覚めてしまう）
- ④熟眠困難（ぐっすり寝た気がせず、うとうとしかできない）

①～④のいずれかで
日常生活に支障がでている



治療（睡眠薬）

ベンゾジアゼピン系受容体作動薬（ベンゾジアゼピン系/非ベンゾジアゼピン系）
脳の活動を全般的に抑え、の状態を作る

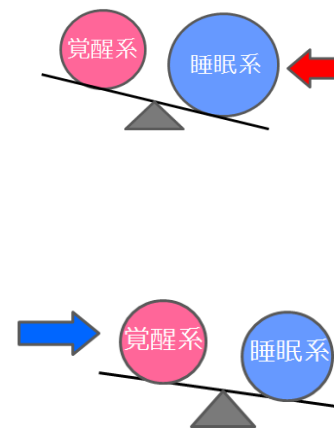
メラトニン受容体作動薬（ロゼレム）

体内時計を調節するホルモンであるメラトニン受容体に作用して睡眠のリズムを整える

オレキシン受容体拮抗薬（ベルソムラ、デエビゴ）

覚醒ホルモンであるオレキシンの作用を抑える
自然な眠りに近づける

ことにより



✗ 睡眠薬に対する誤った考え

- ・睡眠薬は怖い薬
- ・一度飲み始めたらやめられない
- ・薬の量がだんだん増えていく
- ・物忘れがひどくなる
- ・ぼける



○ 睡眠薬に対する正しい理解

- ・医師の指示に従って服用すれば安全性の高い薬
- ・減量や中止は医師の指示に従う
（飲んだり飲まなかったりが依存性形成につながる）
- ・アルコールと一緒に服用しない
- ・睡眠薬と認知症の関係はまだはっきりしていない
（睡眠不足、不眠症そのものが認知症リスクを高める）



第2回家族教室

日時：9月1日（木）13:30～15:00 場所：中央保健センター
内容：講話～精神疾患との付き合い方・事業所、就労について～
（講師：ときめき 精神保健福祉士）
座談会

※第3回家族教室は、11月4日（金）の予定でしたが、
11月10日（木）に変更いたします。

発行・問合せ先

今治市中央保健センター

（今治市役所 健康推進課）

住所：今治市南宝来町1-6-1

TEL：0898-36-1533

